

JT 行政に寄付

国際条約に違反

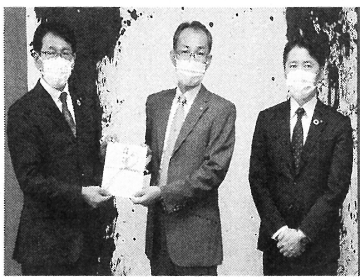
コロナ禍が続くなか、日本たばこ産業株式会社(JT)は「見舞金」「医療支援」などの名目で寄付をし、いくつかの自治体がそれを受け取っています。しかし、行政や公共部門が、タバコ産業から寄付金を受け取るとは国際条約で禁じられています。

(松浦裕輝)



作田さん

日本禁煙学会(作田学理事長)の調べによると、JTから寄付金を受け取った自治体は分かっているだけで17(4日現在)。30万~100万円、各自は「コロナ対策」「子育て家庭支援」「医療従事者支援」などさまざまです。



JTからの寄付について紹介する自治体のホームページには徳島県、②は福岡市、③は栃木県

栃木県 TOCHIGI PREFECTURE

Home | テーマから探す | 目的から探す | 組織から探す | サイト内検索

日本たばこ産業株式会社からの新型コロナウイルス感染症対策医療従事者応援寄附金の贈呈について

2020年6月8日

受け取らないよう自治体に注意喚起

JTは本紙の取材に「地域貢献活動」の一環として各地の自治体に寄付

喫煙を促進し 奨励する恐れ

福岡市をはじめ受け取った自治体は、ホームページに写真付きで贈呈式の様子を掲載するなどしています。6月10日に100万円の寄付を受けた栃木県は「相手がどうこうではなく、趣旨にご賛同いただいたということ。(条約については)検討していない」(県民文化課)といます。5月28日に100万円の寄付を受けた福岡市は「条約には抵触していないと考えている」(市民公益推進課)と語りました。

Japan Society for Tobacco Control

日本禁煙学会
http://www.jstc.or.jp/ E-mail: desk@nosmoke65.jp
〒102-0069 東京都新宿区市谷薬王寺町30-5-201
Tel 03-5360-8233 FAX 03-5360-6736

地方自治体首長殿
財務・税務(寄附金)担当者様

2020/7/6

日本たばこ産業株式会社(JT)からの寄付金について

一般社団法人 日本禁煙学会 理事長 作田 学

日本禁煙学会が声明

タバコ産業からの寄付は「タバコ規制枠組条約」違反だと訴える日本禁煙学会の声明

第13条は「寄付行為はタバコ製品の使用を直接

していることを認めたと上、「タバコ産業からの寄付を禁止する法律は存在しない」「国などから指摘を受けておらず、違法ではない」と答えました。日本も批准(2004年2月)している「タバコの規制に関する世界保健機関枠組条約」(タバコ規制枠組条約)5条3項のガイドラインは「締約国は、政府又は公共セクターの政治、社会、経済、教育、あるいは地域関連等のいかなる部門に対しても、タバコ産業又はタバコ産業の利益の増進のために活動している者から献金を受け取ることとを許可してはならない」としています。

最近、「新型コロナウイルス感染症」の全国的な広がり之際に、「コロナ禍の子育て家庭の支援」「医療支援」などの名目で、日本たばこ産業株式会社(JT)からの寄付金を受け取っている自治体があるという報道に接しています。(「報道」を参照)



厚生労働省に喫煙と新型コロナについての「報告書」を提出したあとと記者会見する日本禁煙学会の人たち(右から2人目作田理事長) = 2月21日、厚生労働省

コロナ禍で毎日が重たい気分になりがちなか、ちょっと面白い場

JTは寄付行為だけでなく「社会貢献」と称して、プロスポーツチームの運営や大会の開催、環境保全、清掃活動、奨学金制度、駅・路上・空港などの喫煙スペースの提供など幅広い活動をすすめています。

喫煙がコロナ感染の重症化リスクとなることも分かっています。日本禁煙学会は7月初め、自治体首長あてに寄付金を受け取らないよう注意喚起する声明を発表しました。理事長の作田さんは「健康・社会・環境に悪影響を及ぼしているタバコ産業の『社会的責任を果たす』という言葉はいけない」と警告しています。

的、間接的に促進・奨励する目的・効果をもたらすおそれがある」として「禁止されるべきである」と規定しています。また、タバコ産業と、公衆の健康を守る政策には「妥協不可能な利害の対立がある」として、タバコ産業の「社会貢献」と称する活動を承認、支持、協力、参加しないよう求めています。同学会によると、11年の東日本大震災の際にも、JTは日本赤十字社や日本財団に寄付。「タバコ規制枠組条約に違反している」と国際的に問題となり、すみやかに返却されました。

作田さんは、JTの「社会貢献活動」はタバコ規制枠組条約に違反し、黙認する日本政府の責任も

このことは喫煙促進につながり、受動喫煙対策に悪影響を及ぼす。人々の健康を害してもうけている企業だということを認識してほしい」

政府の黙認も 責任問われる

重大だと指摘し、こう話します。「寄付や社会貢献活動を通して企業イメージが向上し、あたかも良い会社であると勘違いしたり、恩を感じる人・団体ができてしまう。このことは喫煙促進につながり、受動喫煙対策に悪影響を及ぼす。人々の健康を害してもうけている企業だということを認識してほしい」



野菜が傷みやすい夏。残り野菜で作ると便利な漬物です。保存袋に薄く広げて冷凍すると便利です。冷蔵だと4日もちます。野菜ソースとして焼いた魚や肉と合わせてもおいしいですよ。

◆作り方 ①キュウリとミョウガは輪切りにし、ナスとニンジン半月切りにし、ショウガは皮をむいてせん切りにする。 ②ボウルに①を入れ、塩小さじ1/2強

◆材料(2人分)
好みの野菜約350g(ナス2本/キュウリ1本/ニンジン1/2本/ミョウガ50gなど)/ショウガ10g/だし昆布5g角一計330円

夏野菜の福神漬け

をまぶして10分ほど置き、水分をよくしぼる。

③小鍋に酒大さじ2、しょうゆ大さじ1、砂糖大さじ1.5を入れて沸騰させ、砂糖を溶かして火を止め、酢大さじ1、1/2角に切っただし昆布を入れる。

④ ②に③を加えて混ぜたらできあがり。(1人分84kcal、塩分2.3g)